PRESS RELEASE

幸せは JIBAN の上に築かれる。
地盤ネットホールディングス

住宅地盤の専門医 地盤ネット JIBANNET

2015 年 11 月 17 日
地盤ネットホールディングス株式会社
（東証マザーズ　6072）

戸建住宅の地盤改良工事に対する不安を払拭する施主向け「地盤インスペクター®」による第三者検査 2015 年 11 月 17 日よりサービス開始
～戸建住宅の施主に「地盤改良工事検査済証」を交付～

戸建住宅の地盤調査・解析・補償サービスを提供する地盤ネットホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、代表：山本 強、以下「地盤ネット HD」）の子会社、地盤ネット株式会社（以下「地盤ネット」は、戸建て住宅の施主からの依頼によって、住宅地盤の専門家である「地盤インスペクター®」を派遣して地盤改良工事の第三者検査を実施し、「地盤改良工事検査済証」を交付するサービスを 2015 年 11 月 17 日より開始いたします。

地盤は、建物完成後には見えなくなるため、地盤改良工事が適切に施工されたか否かを一般消費者（施主）が確認することは困難です。

地盤ネットでは、地盤改良工事に対する不安の高まりを受け、建築士資格を有する「地盤インスペクター®」が第三者として現場に立ち会い、検査チェックシートに基づいて現場検査を実施した物件では、施主と工務店に対し「地盤改良工事検査済証」を交付することと致しました。



地盤インスペクター®による現場検査の様子

【サービス概要】

内　　容	地盤インスペクター®による現場検査および地盤改良工事検査済証の交付
価　　格	1 棟あたり 10 万円（税別）～
対 象 地 域	関東圏（東京都/茨城県南西部/栃木県南西部/群馬県東部/埼玉県東部/千葉県/神奈川県）、愛知県西部、大阪府、兵庫県南東部、宮城県南部、福島県中部、福岡県西部等（詳細は別途お問い合わせ下さい）
注 意 事 項	地域や地盤改良工事の工法、検査員の稼働状況により、派遣が行えない場合があります。詳細は別途お問い合わせください。 【問い合わせ先】 MAIL: info@jibannet.co.jp　TEL: 03-6265-1803（平日 AM9:00～PM18:00）

＜報道関係各位からのお問い合わせ先＞
地盤ネットホールディングス株式会社　広報担当：加藤未希　（携帯: 070-6637-5923）
Tel: 03-6265-1834 ／ Fax: 03-6265-1804 ／ E-mail: press@jibannet.co.jp
※お客様からのお問い合わせ先：　地盤ネット株式会社　Tel: 03-6265-1803

住宅地盤の専門医 地盤ネット JIBANNET

【参考１）改良工事の施工不良による不同沈下事故のケース】

改良工事現場の実態

工事＝安心とは限らない現状があります。現場での重要な確認事項は多くあり、施工不良を起こさないために、第三者による確認が重要です。

改良工事現場での重要な確認事項

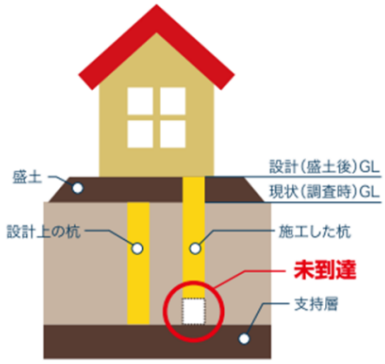



・現場に設計時とのズレが出ていないか
・設計通りの施工が行われているか
・施工過程に問題はないか
・現場での新たな問題点は出ていないか
・現場や作業員の安全対策は万全か

等

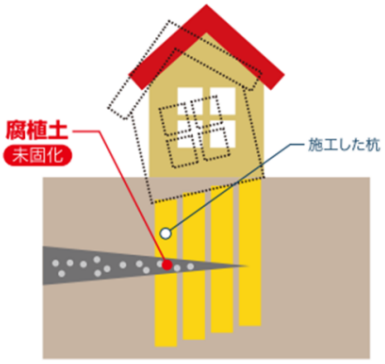
見過ごすと…

改良体の先端が未到達の沈下事故ケース



建築物のプラン等の変更により設計GLが上がったにもかかわらず、地盤調査時の杭長のまま施工した為に、改良体の先端が支持層に達していないケース。

固化不良による沈下事故ケース



施工管理(目視)が行き届いておらず、腐植土層(有機質土)の対応をしていなかった為、その結果固化不良が発生したケース。

【参考２）検査チェックシートおよび地盤改良工事検査済証サンプル】



杭状改良工事現場検査チェックシート

物件番号		施工日	
工務店・ビルダー		チェック日時	
現場名		検査員名	
施工住所		製鉄企業	無し □ 有り □（製鉄名）
施工業者/オペ名	／	補修名	

A:とても良い B:良い C:改善要望

チェックフロー	番号	項目・内容	チェック	備考(指摘事項、改善点等)
1.施工前及び施工管	1-1	正しく作業着を着用しているか	A B C	
	1-2	ヘルメットを着用しているか	A B C	
	1-3	安全靴、皮手袋等の安全対策は取れているか	A B C	
	1-4	施工重機は整備されているか(油漏れしていないか、キャビネット内はキレイか)	A B C	
2.配置確認	2-1	配置基点確認	A B C	
	2-2	平行寸法確認	A B C	
	2-3	通芯し寸法確認	A B C	
3.施工開始確認	3-1	BM、GL確認	A B C	
	3-2	改良体配置 改良体径/未着確認　φ（　）/（　）本	A B C	
	3-3	改良体長/深度確認　（　）m / GL-（　）m	A B C	
	3-4	削孔長長/削孔時長確認　ＩＬ（　）m / （　）m	A B C	
4.固化材確認	4-1	固化材添加量/水セメント比確認　（　）kg/m3 / （　）%	A B C	
	4-2	掘削土m当りの固化材量　Wt（　）kg/m	A B C	
	4-3	固化材搬入量確認　搬入量（　）ton ＞ ＩＬ×Wt=（　）ton	A B C	
5.施工確認	5-1	外周り防止翼設置確認　防止翼径（　）mm ＞ 改良径（　）mm	A B C	
	5-2	ロッド回転数(回/分)　管理数値(有無)　1サイクル目（　）2サイクル目（　）	A B C	
	5-3	掘進・引上げ速度(m/分)　管理数値(有無)　1サイクル目（　）2サイクル目（　）	A B C	
	5-4	ポンプ吐出量(l/分)確認　管理数値(有無)　1サイクル目（　）ポンプ種類（　）	A B C	
	5-5	施工階作業時間確認　杭No.（　）　分　秒（　：　：　～　：　：　）	A B C	
	5-6	先端非排泥位置確認　杭No.（　）　深度（　）m	A B C	



地盤改良工事検査済証

株式会社○○○○　様

下記に係る地盤改良工事は、別紙「地盤インスペクター報告書」の通り、現場検査を実施したことを証する。

サンプル

1．物件番号　0000000000
2．登録物件　東京都中央区日本橋1-7-9
3．物件住所　東京都中央区日本橋1-7-9
4．改良工法　改良工事
5．改良工事施工会社　株式会社○○○○
6．工事期間　平成○○年○月○日～平成○○年○月○日
7．検査担当者　地盤　太郎
一般社団法人　地盤安心住宅整備支援機構認定
地盤インスペクター
登録番号　第 0000000000号
8．検査責任者　地盤　太郎（技術管理士）○○県　登録番号 XXXXX

JIBANNET
地盤ネット株式会社
一般社団法人　地盤安心住宅整備支援機構

検査チェックシート　　検査済証

参考資料

【地盤インスペクター®】

一般社団法人地盤安心住宅整備支援機構が実施する養成講座を受講し、登録することにより「地盤インスペクター®」として活動できます。建築士資格を有する「地盤インスペクター®」は、「地盤対策工事検査済証」の検査責任者として地盤対策工事の欠陥を防ぐために、広く活動することが出来ます。
養成講座は、住宅地盤に関する体系的な知識を有し、地盤特有の考え方、調査・対策工事のポイントについて身に着けている住宅地盤の専門家を養成するもので、2012 年の制度開始以来 1,500 人を超える方が受講しています。2015 年度も、11 月 25 日以降、全国で地盤インスペクター講習が実施されます。(地盤インスペクター®制度及び講習の詳細　http://jiban-anshin.or.jp/inspector/)

【地盤ネットホールディングス株式会社概要】

地盤業界が抱える情報格差と生活者の不利益の解消を目指し、「工事を受注しない」という公正中立な立場で地盤調査データを再解析する「地盤セカンドオピニオン®」を提供。オリジナルの地盤測定機「グラウンド・プロ」を開発し、地盤調査や地盤補償サービスも提供する。2015 年 1 月より、土地の災害リスクを診断して採点するレポート「地盤カルテ®」を WEB 上で無償公開し、利用は 5 万件を超えた。また、さまざまな地盤情報を地図上で閲覧できる WEB サービス「地盤安心マップ®」を公開。これらが評価され、ジャパン・レジリエンス・アワード 2015（強靭化大賞）にて「最優秀レジリエンス賞」を受賞。地盤業界初のテレビ CM 制作をおこなうなど、業界の見える化を推進。

会　社　名　：地盤ネットホールディングス株式会社
代　表　者　：代表取締役　山本 強
本社所在地　：東京都中央区日本橋一丁目 7-9 ダヴィンチ日本橋 179 ビル 2 階
設　立　日　：2008 年 6 月 25 日（2014 年 10 月 1 日　持株会社体制に移行）
資　本　金　：4 億 9,040 万円（2015 年 3 月 31 日現在）
業 務 内 容：地盤解析サービス、地盤調査サービス、部分転圧工事サービス　など
グループ会社：地盤ネット株式会社／JIBANNET ASIA CO.,LTD. ／Jibannet Reinsurance Inc.
Ｕ　Ｒ　Ｌ　：http://jiban-holdings.jp